

アフターコロナの地域活動は 人と人をつなぐ場として



防災フェスティバル
放水体験

わたあめ美味しい

夏祭りの子どもたち

盆おどり

夏季スポーツ大会



秋のウォーキング

ソフトボール



島内は春祭りから
始まる

育成会子ども祭り
スライム作り

今年から島内の各町会や団体では、お祭りやスポーツ大会などのイベントを一齐に再開しました。春祭りに青山さま・ぼんぼん、夏祭りや親睦会、敬老会などが行われ、多くの住民が制約の少ないなかで交流や親睦を図りました。

夏祭りを4年ぶりに開催した町会が多くあり、約100名から、多いところは400名を超える人達が集まったという事です。やきとり、焼きそばなどのおつまみにビールやジュースの飲み物を用意し、スパーボールすくい、スイカ割りなどのゲームも行ったようです。なかには大抽選会を行い大変盛り上がった町会もあったといえます。

島内子ども会育成会の「子どもまつり」も4年ぶりに開かれ、小学生・役員を合わせ約250名が参加しました。小原子ども会育成会会長は「本当に大勢が来てくれた。みんなが楽しんでくれたのがよかった」と話していました。

一方、島内体育協会が開催したスポーツ大会の参加状況は、コロナ発生前と比べ大幅に減少しているとのこと。協会は、多くの人が気軽に参加してもらえよう、開催要項の見直しを行い、町会

別チーム編成や年齢・性別による参加資格の変更、そして競技のファミリー体験会や参加賞を用意するなどの工夫をしているそうです。

島内地区大運動会と島内灯籠まつりは、抜本的な見直しを検討しており、来年度の実施に向けて検討委員会で話し合いを続けています。

行事は地域社会の「人と人をつなぐ場」として大きな役割を果たしてきました。しかし、コロナ禍を通して、従来の延長でない生活様式や価値観などが求められる時代が来ていると思います。



島内灯籠まつり・大運動会 (H30年度開催)



令和5年11月1日現在

総人口	12,432人
男	6,056人
女	6,376人
世帯数	5,476世帯
島内公民館 電話	47-0264
FAX	40-1264



大抽選会開始!



自慢の蘭を展示



島内小学校金管部



島内小学校合唱部

第4回 島内文化 ふれあいまつり

11月5日、「島内文化ふれあいまつり」が行われました。ステージ発表は、午前と午後の二部構成でした。鳴り響く音楽や舞踊、ダンスなどに観客の皆さんはとて楽しそうでした。午後のステージの後、今年度初の取り組みとして大抽選会を行いました。当選番号が発表されるたびに参加者の一喜一憂の音が響き渡り、盛り上がりました。



来年も来てね♪



福祉ひろばにて

平瀬城跡は、島内の山田町会と下田町会にまたがっている山城跡です。平瀬古城会が発足して今年で4年目となりました。平瀬城跡を次世代に繋いで行くため様々な取り組みを行なっています。その一つであるのろしまつり。昨年度は雨天中止でしたが、今年度は、10月14日見事な秋晴れの下で行いました。のろしをあげ、火縄銃と太鼓が披露され、一〇〇名近い方が平瀬城跡に足を運びました。今回は更にのろしリレーにも挑戦し、安曇野市の岩原城と大町市の猿ヶ城が参加し、のろしまつりを更に盛り上げました。また、10月29日に青島町会が平瀬城跡ウォーキングを行いました。松本市学芸員で平瀬古城会会員の小原稔さん(青島)の解



また、10月29日に青島町会が平瀬城跡ウォーキングを行いました。松本市学芸員で平瀬古城会会員の小原稔さん(青島)の解

平瀬城跡で 楽しむ

スポーツ大会結果
第66回市民スポーツ大会
10月8日開催
【ソフトボール40歳以上の部】今ラウンド 準優勝
【マレットゴルフ 女子】 第3位
第40回市長杯争奪球技大会
10月29日開催
【ソフトバレーボール】 第3位
【マレットゴルフ】 準優勝

町会と古城会の連携は初の取り組みでしたが、今後も連携を深めていく予定です。最近では地区外からも訪れる人が増えているようです。平瀬城跡に皆さんも訪れてみてはいかがでしょうか？



公民館 ホームページ
地域づくりセンター (旧Twitter)



菅谷昭さん 講演会
農業文庫友の会会長 清水豊秋
農業文庫友の会も23年目を迎え、9月19日、松本大学学長の菅谷昭さんを講師にお迎えして「健康寿命の延伸から生きがい寿命の充実へ」と題して講演をいただき「健康であること」と「生きがいをもつこと」を両輪として人生を過ごすことの大切さを学びました。
今回の講演をお聞きするなかで私の生きがいとはなんだろうと考えることが出来ました。